

リフォーム前後の写真



photo-1 : エントランスポーチ



photo-2 : EVホール防風板



photo-3 : エントランスホール



各階エレベーターホール



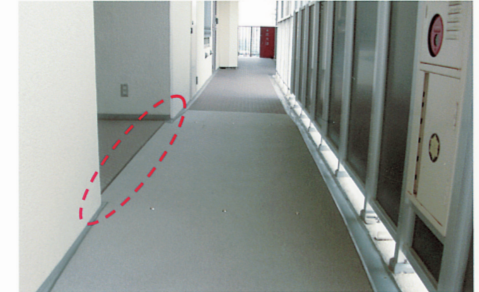
65歳以上の入居者が約60%を占めており、スロープ利用者の利便性を考え中央に配置



防風板を全階に設置、巾を広げてエレベーターホールへの雨の吹き込みを防止



エントランスホールの空間の広がりと利便性に配慮し、諸施設の配置を変更



各階エレベーターホールの段差をスロープにて解消

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

《リフォームの動機》

- ・竣工後30年を経過、住民も高齢となり「高齢者に優しい住宅を求める」声が高まってきた。今回「みんなに優しい内外空間の創造」を改修のテーマとし、メインでの通路に対しての出入口である ①エントランスアプローチから各住戸までの段差を解消する ②扉にオートドアを採用 また、③高層階での強風による影響を小さくするためにエレベーターホールの防風板を広げた。

- ・全体の色彩計画も「人に優しい色」であるアースカラーとし、精神的な落ち着きを与える配色とした。

《施主の感想・満足度》

- ・エントランス周りの共用部を中心に使い勝手も良く、外観の色合いも落ち着いた雰囲気となり、新築の建物に入居したようだとの評価を戴いた。また、建物のグレードが上がり資産価値も上昇した、と喜ばれている。

性能向上の特性 バリアフリー

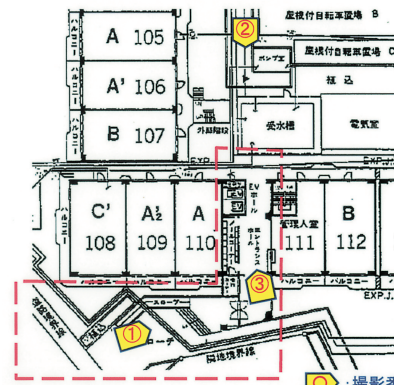
特に配慮した住宅性能
エントランスホール等のテクスチャーの改善による「終の棲家」としてのグレード観のUPと共に滑り難い材料の使用、バリアフリーへの推進により高齢社会への適合性を図った。

データ

所在地	東京都足立区	築後年数	30年	施工期間	120 日間
該当工事面積	254 m ² / 総工事床面積	m ²	該当部分工事費	4,840 万円 / 総工事費	4,840 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 300 人 / 65歳以上: 610 人 / 15歳未満: 150 人 / ペット:				
設計会社	(株)長谷工リフォーム(旧(株)長谷工コミュニティリフォーム部門)				
施工会社	同上	担当者	吉田 達二	担当者	大沢 信行

リフォーム前

リフォーム後



①:撮影番号と撮影方向を示す

